

授業科目名		担当講師名		対象学年	
疾病と治療 I 呼吸器		榎木 康人		1 年次	
授業形態	単位 (時間)	教室等	学期	曜日	時限
講義	(10)	教室	後期	火曜日	4 限目
実務経験	本科目は、医師として実務経験のある教員による講義。				
学修内容	呼吸器疾患の症状・病態生理・検査・治療について理解する。				
到達目標	呼吸器疾患の医学的な基礎知識を知る。				
事前学習					

授業計画

No.	授 業 内 容
1	第 2 章 呼吸器の構造と機能 第 3 章 症状とその病態生理
2	第 4 章 検査と治療・処置 気管支鏡、胸腔ドレナージ、スパイロメーター、呼気終末陽圧換気
3	第 5 章 疾患の理解 感染症（かぜ、インフルエンザ、肺炎、結核） 間質性肺疾患 気道疾患（気管支喘息、気管支拡張症、慢性閉塞性肺疾患） 肺循環疾患（肺血栓塞栓症、肺高血圧症）
4	呼吸不全 呼吸調節に関する疾患（過換気症候群、睡眠時無呼吸症候群） 肺腫瘍 肺・肺血管の形成異常 胸膜・縦隔・横隔膜の疾患 肺移植 胸部外科
5	まとめ 終講試験
履修上の要件	解剖生理学Ⅱ呼吸器 病気とメカニズム を終了していることが望ましい。
テキスト、教材、 参考書	系統看護学講座 専門Ⅱ 成人看護学 呼吸器 医学書院 系統看護学講座 専門基礎 病理学 医学書院 系統看護学講座 別巻 臨床外科看護各論 医学書院
成績評価の方法	筆記試験 疾病と治療 I 病気とメカニズム・消化器とあわせて 1 単位とする。
備考	